

同志社大学育英奨学金奨学生の募集について（募集要項）

同志社大学育英奨学金は学術、文化・芸術、スポーツ、社会活動等の奨励を目的として、卓越した成果をあげ、かつ学力についても成績優秀である者を対象として給付する給付制奨学金です。

経済学部では以下のとおり候補者を募集しますので、ふるって応募してください。
なお、候補者は経済学部で選考の上、大学に推薦します。

◆給付額 1名につき年額30万円（決定後、本年度中に支給）

◆出願資格

被推薦資格（推薦される学生本人の資格）

- ・経済学部1年次生から4年次生までの正規学生（再修生は出願できません）
- ・2018年度秋学期および2019年度春学期中に学術、文化・芸術、スポーツ、社会活動等において、その活動により、国際レベルあるいは全国レベルで極めて高い評価を受けた者で、その事実を客観的に証明できること。

1. 成績基準：奨学金を受けるに相応しい成績を有している者

2. 修得単位数：

- 1年次 15単位以上
- 2年次 48単位以上
- 3年次 83単位以上
- 4年次 卒業見込であること

3. 活動実績等：

2018年度秋学期および2019年度春学期中に以下のいずれかの分野に該当する活動実績・功績をあげた者。

なお、団体での活動の場合、その活動において中心的な役割を果たした者またはそれに準ずる者とする。

A. 文化・芸術分野：次の①②③のいずれかに当てはまる者

- ①国際規模の大会、コンクール等に日本を代表して出場した者
- ②全国規模の大会、コンクール等に出場し、優れた成績を収めた者
- ③行政や民間の公益団体等の公的な機関から、社会的に優れていると高い評価を得た者

B. スポーツ分野：次の①または②に当てはまる者

- ①国際規模の大会等に日本を代表して出場した者、またはそれに準ずる者
- ②全国規模の大会等に出場し、優れた成績を収めた者、またはそれに準ずる者

C. 社会活動分野：功績が次の①または②に当てはまる者

- ①行政や民間の公益団体等の公的な機関から表彰を受け、社会的に高い評価を得た者
- ②新聞・雑誌等に掲載される等、社会的に特に高い評価を得た者

※原則として、同一事由による複数年の採用は認めない

◆推薦者数 正課外部門 全学で20名以内（経済学部からの候補者数は4名以内）

◆提出書類

1. 願書および業績記入票（本学所定用紙、今出川キャンパス教務センター（経済学部）にて配付）
2. 2018年度秋学期および2019年度春学期中における成果を客観的に証明できる資料（新聞記事・表彰状の写しなど。提出書類は返却できませんので添付資料はコピーを提出してください）

◆出願期間

2019年10月1日（火）～10月31日（木）（経済学部窓口開室時間）

◆書類提出先および問い合わせ先

今出川キャンパス教務センター（経済学部）

◆選考および結果の通知

書類選考の後、必要に応じて面接を行い、推薦者を決定します。最終選考の結果は、学生生活課より2020年1月16日（木）本人宛に採用通知を発送します。

経済学部